



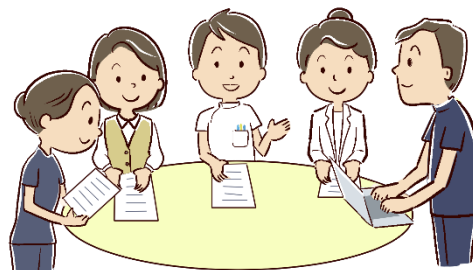
ふれあい通信

VOL.13

褥瘡委員会の紹介

10月号

褥瘡委員会は医師、看護師、介護福祉士、管理栄養士、理学療法士で構成されており、多方面からのアプローチを行い褥瘡が発生しないよう、また、褥瘡が悪化せず治療できるよう活動を行っています。



隔月に委員会を開催し、各病棟の褥瘡を有する患者様の情報を共有して褥瘡予防や治療対策を検討しています。

また、毎月石田院長による褥瘡回診を実施。感染や難治性の褥瘡を有する患者様に必要な処置を行ってもらっています。

各病棟の委員は、患者様の体位を整えるため、マットレスやポジショニングクッションの管理を行っています。ポジショニングクッションは種類と数を増やし、患者様一人ひとりに必要な数を提供できるよう整えています。また、常に清潔で状態のよい枕を提供できるよう、リース製品を採用しています。マットレスは近々、除圧性能が高く、管理のしやすいタイプを多数導入し、患者様が更に快適な生活を送れるよう努めていきます。

当院の新規褥瘡発生率は0.01%と極めて低い状態ですが、今後も0%を目指し活動を行っていきます！





現在、中3病棟の壁工事中につき、
面会を中止させていただいており、
ご迷惑をおかけしております。

その壁工事の期間が諸事情により延長となり、面会中止期間も
変更させていただく事になりました。



また、感染症が発生している病棟があり、感染拡大防止のため、
一時的に面会を制限させていただいております。感染が終息する
よう、職員一同感染対策を徹底しております。



皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお
願いいたします。



なお、面会状況は当院のホームページお
よびInstagramに掲載しておりますで
ご来院前にご確認いただけますようお願い
申し上げます。

